

きものの髪型

「私のヘアスタイル
教えます！」

せっかくすてきなきものなのだから、トータルコーディネートで合わせて楽しみたいですね。きものを着るときに困るのは髪型、誰しもが悩んだ経験があるのではないのでしょうか。難しい髪型は1人ではできないし、時間がかかるもの……そんな悩みを解決する「私のヘアスタイル教えます！」。皆さんはどんな髪型できものを楽しんでいるのでしょうか。



今月の読者モデル

鹿児島県出身
亀井靖子さん
きもの歴 60年
趣味：日本刺しゅう

社交ダンスやフラダンス、日本刺しゅうなど幅広い趣味をお持ちで、すてきな毎日を過ごしている靖子さん。撮影中もあふれる笑顔が印象的でした。苗字の「亀井」に合わせた、亀の刺しゅう、帯留は靖子さんのセンスの良さが引き立ちます。帯の刺しゅうは自ら施したそうです。

ロングヘアを品良くマダム風に

用意するもの

ブラシ、クシ、アメピン、コンコルドクリップ、ヘアスプレー、髪飾り

髪をとかします。



全体的に逆毛を立てます。



立てた逆毛の表面をふんわりと
なでつけ、後ろの髪もなでるよ
うにとかします。



髪を下のほうで一つにまとめ、
左手の親指にまとめた髪を巻き
つけます。



髪の長さにより巻きつける回数を
調整します。



〈ポイント〉

特に前からトップは後ろへ向かってしっかり逆毛を立て、ボリュームを出します。



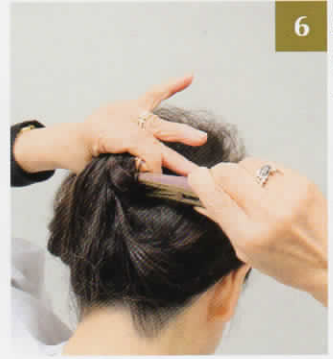
紹介していただいたのは
林良江さん

・「和創美」代表
・きもの&礼法コンサルタント ほか
多種多様な資格を持ち、和創美の代表として数多くのイベントを主催。日本文化、きもの、おしゃれを愛する人のネットワークづくりをされています。

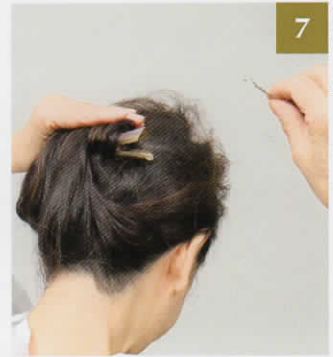
HP : <http://www.wasoubi.jp>

和創美 検索

巻いた輪をコンコルドクリップで地毛に留めます。



アメピンで輪の上の部分を、留めて形を整えます。



下からハードスプレーをかけ、くしで後れ毛を直します。



くしの柄でトップにボリュームを出します。



長さの足りない毛をアメピンで留めて整え、全体にスプレーをかけます。



きものに合った色の飾りをつけます。



和のポータルサイト『花saku オンライン』では、ご紹介した髪型を動画で楽しめます。
詳しくは <http://www.sakuracom.net> [花saku オンライン](#) [検索](#)